

## 【92】チーム「ニッポン」マルチ・サポート事業(新規)

平成20年度概算要求額:206百万円

(平成19年度予算額:-)

事業開始年度:平成20年度

事業達成年度:平成24年度

### 主管課

スポーツ・青少年局競技スポーツ課 (課長:小見 夏生)

### 関係課

### 事業の概要

トップアスリートが最高のパフォーマンスを発揮し、世界の強豪国に競り勝ち確実にメダルを獲得することができるよう、現地・大会情報の収集、心理学・生理学・栄養学等の活用、用具・トレーニング機器の開発、トレーニング方法の開発等の多方面からの高度な支援を行う「マルチ・サポート・システム」を構築し、実施する。

### 必要性

スポーツ振興基本計画においては、平成22年までにオリンピック競技大会におけるメダル獲得率3.5%を実現することを目標として掲げているが、既に世界の強豪国の多くでは、メダル獲得率を向上させるため、「マルチ・サポート・システム」を国家戦略として位置付け実施しており、我が国の国際競技力を向上させ、これらの国に競り勝つためには、本事業を実施することが必要である。

### 効率性

#### アウトプット

心理学・生理学・栄養学等の活用、用具・トレーニング機器の開発、トレーニング方法の開発等の多方面からの高度な支援を受けることにより、個々のトップアスリートの競技力が向上するとともに最高のパフォーマンスを発揮することが可能となる。

#### アウトカム

個々のトップアスリートの競技力が向上することにより、我が国の国際競技力が向上し、スポーツ振興基本計画に掲げられた目標の達成に資する。

### 有効性

#### 施策目標

7-2 我が国の国際競技力の向上

#### 得ようとする効果及びその達成見込み

本事業を実施することにより、個々の選手では行うことが困難である総合的な多方面からのサポートが可能となり、個々のトップアスリートの競技力が向上し、ひいては我が国の国際競技力が飛躍的に向上することから、オリンピック競技大会におけるメダル獲得率の上昇が見込まれる。そのため、本事業の得ようとする効果は十分達成できると判断。

### 広報計画

特になし

### 備考

特になし

# チーム「ニッポン」マルチ・サポート事業

## 目標

スポーツ振興基本計画の政策目標「早期にメダル獲得率の倍増(3.5%)」の実現

### トップレベル競技者の育成・強化

選手強化活動の充実を図り、重点的な強化対策を実施  
「ニッポン復活プロジェクト」等

- ・ナショナルトレーニングセンター(NTC)中核拠点施設の整備
- ・競技別強化拠点の指定及び高機能化
- ・選手強化事業(JOC補助)等

### 世界の傾向

英国やオーストラリアなどの世界の強豪国では重点競技において、メダル獲得の確率を高める方策(多方面から高度な支援をトータル的に行う仕組み)をナショナルプロジェクトとして実施している。

### チーム「ニッポン」マルチ・サポート事業

2012年のロンドンオリンピックで世界の強豪国に競り勝ち、確実にメダルを獲得するために、マルチ・サポート・システムを構築し、5年計画で実施する。

マルチ・サポート本部の設置

特別支援チームの編成  
(5競技8種目:予定)

研究・開発プロジェクトの実施  
(マテリアル研究・開発プロジェクト外10プロジェクト)

平成20年度

調査研究(強豪国・北京五輪調査)の実施  
トライアル(試行)の実施

### (オーストラリアの例)

国立スポーツ科学研究所  
(AIS:政府機関)

自転車競技(女子個人ロードレース)  
に対する多方面からの支援を実施

アテネオリンピック  
金メダルの獲得

